



2024年2月29日

国立研究開発法人 建築研究所国際地震工学センター

第220号

〒305-0802 茨城県つくば市立原1 TEL 029-879-0678 FAX 029-864-6777

## 今月の話題

国際地震工学研修第28回グローバル地震観測コース開講  
国土地理院訪問(1月16日)  
井上公氏によるIIESEEセミナー  
インドネシア気象気候地球物理庁(BMKG)の訪日職員研修  
(短報)国際親善交流会開催

## 国際地震工学研修第28回グローバル地震観測コース開講

国際地震工学センター

1月9日にグローバル地震観測コースが開講しました。

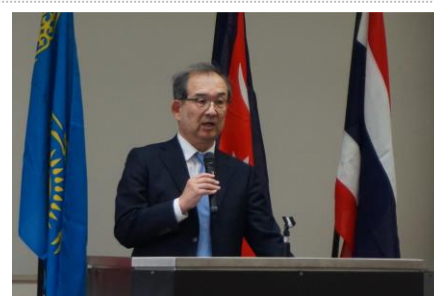
今回は、コンゴ民主共和国(1)、エジプト(2)、カザフスタン(2)、ネパール(2)、タイ(1)、東ティモール(1)の6カ国(括弧内は人数)から選ばれた研究者や担当官9名が参加しています。

建築研究所で開催された開講式では、歓迎の挨拶が行われたあと、研修生を代表してエジプトから参加したハサボ・モハメッド・ハッサバラ・アブダラー氏から挨拶がありました。

このコースは、核実験探知識別が可能な人材を育成することを目的として、CTBTO、外務省、JICA、気象庁、その他関係機関の協力により、1995(平成7)年度から実施されています。これまでの研修修了者は、78ヶ国から288名に上っています。

研修生は、グローバル地震観測に関する知識や高度な地震解析技術を習得するため、積極的に取り組んできました。

間もなく3月1日に研修期間を了える予定で、全員が修了した暁には78ヶ国から297名が修了したこととなります。みなさんの今後の活躍を祈ると同時に、短い日本での生活については良き思い出とならんことを期待します。



建築研究所  
澤地孝男理事長



JICA 筑波センター  
高橋亮所長



外務省 軍縮不拡散・科学部  
久保 有志 外務事務官



ハサボさん(エジプト)



集合写真

## 国土地理院訪問(1月16日)

国際地震工学センター 研究員 的場 萌子

1月16日午前、研修生13名が国土地理院を訪問しました。まず初めに、干渉 SAR (Synthetic Aperture Radar) など国土地理院の観測・測量技術に関する講義を受けました。次に2010年に免震構造とした国土地理院本館の概要について説明を受け、免震層の見学も行いました。最後に、地図と測量の科学館の見学を行いました。地図や測量の技術の歴史、原理、新技術などについて学びました。全行程において、研修生は大変高い関心を示し、活発な質疑が行われました。



## 井上公氏による IISEE セミナー

国際地震工学センター 上席研究員 原 辰彦

2月7日、8日のIISEEセミナーで井上公氏（防災科学技術研究所員客員研究員、国際地震工学センター特別客員研究員、京都大学防災研究所非常勤研究員）は「私が携わった地震観測プロジェクト：その挑戦と未来」と題した講演を行いました。

7日は国際地震工学センター内では対面で、オンライン参加者はZoomミーティングで参加しました。8日はZoomミーティングで開催されました。井上氏は自身が携わった地震観測プロジェクトを紹介・議論し、それから地震観測の将来の方向性に関する考えを説明しました。講演の後は質疑応答が行われました。Zoomのチャットに寄せられた質問については十分な議論の時間がなかったため、井上氏に回答を用意していただき、質問者に回答を送りました。

井上先生、ご講演ありがとうございました。セミナー聴講者の皆様の積極的な参加に感謝します。



## インドネシア気象気候地球物理庁(BMKG)の訪日職員研修

国際地震工学センター センター長 芝崎 文一郎

インドネシア気象気候地球物理庁(BMKG)の職員13名が、12月21日（木曜日）に建築研究所に来所され、国際地震工学研修の説明や、地震・津波防災に関する講義を受けました。

帰国研修員のNurpujionoさんやAbdul Rosidさんも参加していましたが、BMKGで活躍されています。以下のスケジュールで5名のスタッフが講義を行いました。

また活発な意見交換を行うこともできました。

日時：2023年12月21日（木）14:00～16:30

内容：

地震学コースの紹介(原)

津波防災コースの紹介（藤井）

グローバル地震観測研修の紹介（林田）

津波地震のメカニズム（芝崎）

2004年スマトラ-アンダマン地震と2005年ニアス地震のすべり分布-位相修正したグリーン関数を使った津波逆解析による推定（藤井）

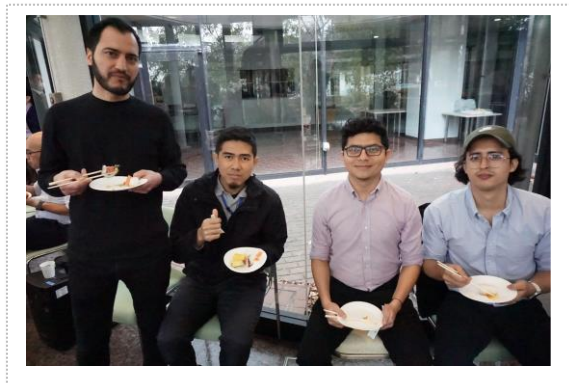
内陸地震の活動（北）



## (短報)国際親善交流会開催

国際地震工学センター

去る2月19日に、現在開講中の通年コースとグローバル地震観測コースの研修生全員が参加して、昼食会として国際親善交流会を開催しました。



## ■ 連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。  
ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお誘い下さい。

[iiseenews@kenken.go.jp](mailto:iiseenews@kenken.go.jp)

<https://iisee.kenken.go.jp/jp/>



## バックナンバーは下記をご覧ください。

<https://iisee.kenken.go.jp/jp/newsletter/>

### 研修データベース

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

E ラーニング

IISEENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

### 地震データベース

地震情報

世界の被害地震の表

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、  
余震分布等)